

### ■小1プロブレムを解消する秘訣はここにある！



「保幼小接続スタンダード  
豊かな育ちにつながる保幼小接続に向けて」



入学したばかりの1年生  
が授業中に立ち歩いて  
困っているの。

学校生活への不適應であ  
る小1プロブレムが話題に  
なっているね！



近年、子どもの育ちが大きく変化しており、基本的な生活習慣の未定着やコミュニケーション能力の低下、自制心や規範意識の希薄化などが課題となっています。県教育委員会では、幼児教育（幼稚園、保育所、認定こども園での教育・保育）と小学校教育を円滑に接続し、接続期に育てたい「3つの力」を育成する取組を推進するため「保幼小接続スタンダード」を作成しました。幼児教育と小学校教育の特徴が示されており、子どもの育ちと学びをつなげるポイントがわかりやすくまとめてあります。低学年を担当する先生は必読です！

▼リンク

「保幼小接続スタンダード ～豊かな育ちにつながる保幼小接続に向けて～」（岡山県教育委員会）  
<https://www.pref.okayama.jp/site/16/459233.html>

### ■遊びを通して『学びの芽』を育もう！

#### 「幼児期の育ちの姿 ー遊びを通して『学びの芽』を育もうー」

##### 育てほしい10の姿



子供たちを見取る上で、「非認知能力」が注目されていますね！  
非認知能力とは、粘り強さや協調性、自制心など幅広い力や姿勢を含みます。特に、幼児期から育成することは重要と言われます。

本リーフレットでは、幼稚園、保育所等での遊びの中で、子供にどんな「学びの芽」が育っているか、また、家庭でのどんな場面に「学びの芽」があるか、その場面で家庭でどう子供へ関わればよいのかを紹介しています。「幼児期の終わりまでに育てほしい姿」が具体的な姿として示されています。幼稚園、保育所等での教育・保育と、家庭での関わりが両輪となり、子供に「学びの芽」が育まれていくことを願っています。幼児教育に携わる先生は必見です！

▼リンク

「幼児期の育ちの姿ー遊びを通して『学びの芽』を育もうー」（岡山県教育委員会）  
[https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/611608\\_5140531\\_misc.pdf](https://www.pref.okayama.jp/uploaded/life/611608_5140531_misc.pdf)

### ■ 校内チーム制の充実

#### 「OJTガイドブック実践事例集 ～学校の課題解決に向けた校内チーム制の効果的な進め方～」



現在は、「社会に開かれた教育課程」の実現をはじめとする新学習指導要領で求められる教育の実現、学校の様々な複雑化・多様化した課題への対応が求められる時代となっています。これらは、個々の教職員がそれぞれの知識や技能を基に取り組むだけでは、対応しにくい課題だと言えます。

特に今年度は、新型コロナウイルス拡大防止に伴い、通常と異なる形での教育活動がスタートしており、課題に対してチームとして取り組む必要性がさらに高まっています。

本冊子では、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校から各1校ずつ計4校の、校内チーム制を活用した取組の実践を紹介しています。

同僚の先生方と学び合い、互いを高めながら、「チーム」として学校の課題解決に取り組んでいきましょう。

▼リンク

「OJTガイドブック実践事例集～学校の課題解決に向けた校内チーム制の効果的な進め方～」(岡山県総合教育センター)  
<https://www.pref.okayama.jp/uploaded/attachment/274902.pdf>